

年末年始無災害運動※を踏まえ、岐阜労働局長と新丸山ダム工事事務所長が合同で新丸山ダム本体建設工事の年末安全パトロールを実施しました。

最新技術の導入による安全性向上のみならず、従来からの安全への取り組みについても、様々な工夫により一層の安全の確保を目指していることを確認いただきました。

引き続き安全第一で早期完成を目指していきます。

※年末年始を無事故で過ごし明るい新年を迎えることができるよう、中央労働災害防止協会が主唱している運動  
(令和7年12月1日～令和8年1月15日)



自律運転のケーブルクレーンのセンサーやカメラが、生産性向上だけでなく、安全性の向上にも寄与していることを確認



作業箇所の安全対策を確認



岐阜労働局長からの講評